This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

06-012047

(43) Date of publication of application: 21.01.1994

(51)Int.Cl.

GO9G 5/24 GO6F 3/153 G09G 3/20 GO9G 3/36 HO4B 7/26

(21)Application number: 04-168118

(71)Applicant : SAITAMA NIPPON DENKI KK

(22)Date of filing:

26.06.1992

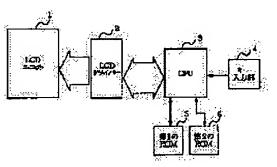
(72)Inventor: YOSHIDA IKUO

ISHIGAMI MASAHIRO

(54) LCD CHARACTER MAGNIFYING DISPLAY SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To add the magnifying display function to improve the difficulty in seeing of display characters which are reduced in accordance with miniaturization of a portable land mobile radiotelephone set. CONSTITUTION: This system consists of an LCD unit 1 consisting of a full dot matrix, an LCD driver 2 which drives the CLD unit 1, a CPU 3 which controls the display and consists of a microcomputer, a first ROM 5 which is connected to the CPU 3 and is used as a character generator of standard character forms. a second ROM 6 used as a character generator of magnified character forms, and a key input part 4 connected to the CPU 3, and the CPU 3 incorporates software which uses characters having magnified character forms to display six lowest digits of a number like a dial number with enlarged characters and displays the other higher digits in another column with standard character forms at the time of input of the number from a key input part 4.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

decision of rejection] [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-12047 √

(43)公開日 平成6年(1994)1月21日

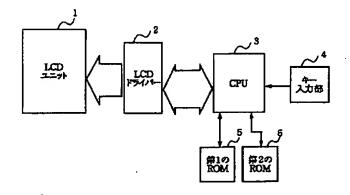
(51)Int.Cl. ⁵ G 0 9 G G 0 6 F G 0 9 G H 0 4 B	5/24 3/153 3/20 3/36 7/26	識別記号 3 1 0 C U 1 0 9 G	庁内整理番号 9061-5G 7165-5B 8729-5G 7319-5G 7304-5K	F I 審查請求 未請:	技術表示箇所 求 請求項の数 2(全 4 頁) 最終頁に続く
(21)出願番号		特願平4-168118		(71)出願人	
(22)出願日		平成4年(1992)6	月26日		埼玉日本電気株式会社 埼玉県児玉郡神川町大字元原字豊原300番 18
				(72)発明者	吉田 生雄 埼玉県児玉郡神川町大字元原字豊原300番 18埼玉日本電気株式会社内
				(72)発明者	石上 昌弘 埼玉県児玉郡神川町大字元原字豊原300番 18埼玉日本電気株式会社内
				(74)代理人	弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 LCD文字拡大表示方式

(57)【要約】

【目的】携帯形自動車電話機の小型化に対応して表示文字が小さくなって見にくくなってきていることを拡大表示機能の付加により改善する。

【構成】全ドットマトリックスで構成のLCDユニット1と、LCDユニット1を駆動するLCDドライバー2と、表示を制御するマイクロコンピュータ構成のCPU3と、CPU3に接続された標準文字体のキャラクタージェネレータ用の第1のROM5と、拡大文字体のキャラクタージェネレータ用の第2のROM6と、CPU3に接続されたキー入力部4とで構成され、キー入力部4からダイヤル番号等の数字が入力された時、たとえば、番号の下6桁を拡大文字体のキャラクタを利用して拡大文字で表示して最下列の数字列とし、6桁以上の上位桁は標準文字体で別の列に表示を行なう表示ソフトウェアをCPU3に内蔵しておく。



【特許請求の範囲】.

【請求項1】 全ドットマトリックスで構成したLCD ユニットと、前記LCDユニットを駆動するLCDドラ イバーと、前配LCDユニットに表示すべき表示画面の 生成を制御するマイクロコンピュータ構成のCPUと、 前記CPUに接続して表示画面の入力を設定するキー入 力部と、前記CPUに接続され前記LCDユニットに表 示すべき標準文字体のキャラクタデータを格納する第1 のROMと、前記CPUに接続され前記LCDユニット に表示すべき拡大文字体のキャラクタ生成パターンデー タを格納する第2のROMとを備え、前記キー入力部の キー押下によって前記LCDユニットにダイヤル番号等 の数字列を表示する際に表示すべき数字列の所定桁数の 下位桁の数字列を前記第2のROMの格納データにもと づいて拡大表示し、かつ前記最下列の数字列を除く前記 数字列の上位桁の数字列は前記第1のROMの格納デー タにもとづいて別列の標準文字として表示するプログラ ムを前記CPUに内蔵して成ることを特徴とする携帯形 自動車電話機のLCD文字拡大表示方式。

【請求項2】 前記LCDユニットに表示する表示画面は、所定の複数列で構成する標準画面と、拡大表示の際の拡大率に対応して前記所定の複数列を少なくとも2列利用する拡大表示を含む拡大表示画面とのいずれも形成しうるものであることを特徴とする請求項1記載のLCD文字拡大表示方式。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明はLCD(Liquid Crystal Display,液晶表示)文字拡大 表示方式に関し、特に携帯形自動車電話機に搭載され、 LCDによる表示を行なうLCD文字拡大表示方式に関 する。

[0002]

【従来の技術】携帯形自動車電話機は、電池駆動とする ため、回路散計上も消費電流に配慮がなされ、表示部に はLCDデバイスが広く使われている。

【0003】また、システムの高機能化に伴ない、電話機の表示機能も向上し、7セグメント構成の数字表示から5×7ドットマトリックス構成で英数字・記号等の表示ができるものが主流となってきており、文字数も30~40文字と増加の傾向にある。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】携帯形自動車電話機の 小型化は著しく進展しており、この小型化に比例して表 示部の大きさも小さくなることが余儀なくされ、前述し た高機能化、多文字数化と相俟って表示する文字体の寸 法も小さくなり、見難い表示になってしまうという問題 点があった。

【0005】本発明の目的は上述した欠点を除去し、表示文字の拡大表示を可能として見易い表示とするLCD

文字拡大表示方式を提供することにある。

2

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明のLCD文字拡大 表示方式は、全ドットマトリックスで構成したLCDユ ニットと、前記LCDユニットを駆動するLCDドライ パーと、前記LCDユニットに表示すべき表示画面の生 成を制御するマイクロコンピュータ構成のCPUと、前 記CPUに接続して表示画面の入力を設定するキー入力 部と、前記CPUに接続され前記LCDユニットに表示 10 すべき標準文字体のキャラクタデータを格納する第1の ROMと、前記CPUに接続され前記LCDユニットに 表示すべき拡大文字体のキャラクタ生成パターンデータ を格納する第2のROMとを備え、前記キー入力部のキ 一押下によって前記LCDユニットにダイヤル番号等の 数字列を表示する際に表示すべき数字列の所定桁数の下 位桁の数字列を前記第2のROMの格納データにもとづ いて拡大表示し、かつ前記最下列の数字列を除く前記数 字列の上位桁の数字列は前配第1のROMの格納データ にもとづいて別列の標準文字として表示するプログラム 20 を前記CPUに内蔵した構成を有する。

【0007】また本発明のLCD文字拡大表示方式は、 前記LCDユニットに表示する表示画面は、所定の複数 列で構成する標準画面と、拡大表示の際の拡大率に対応 して前記所定の複数列を少なくとも2列利用する拡大表 示を含む拡大表示画面とのいずれも形成しうるものとし た構成を有する。

[0008]

【実施例】次に、本発明について図面を参照して説明する。図1は、本発明の一実施例の構成を示すプロック図である。

【0009】図1に示す実施例は、全ドットマトリックス構成のLCDユニット1と、LCD1を駆動するLCDドライバー2と、マイクロプロセッサ構成でLCDユニット1に対する表示画面生成のためのプログラム内蔵のCPU3と、表示画面および拡大表示画面の入力設定を行なうキー入力部4と、LCDユニット1に表示する標準文字体のキャラクタデータを格納する第1のROM5と、拡大文字体のキャラクタ生成パターンデータを格納する第2のROM6とを備えた構成を有する。

40 【0010】次に、本実施例の動作について説明する。 【0011】全ドットマトリックスで構成されたLCD ユニット1は、LCDドライバー2により文字および数 字の表示が行なわれる。

【0012】LCDドライバー2は、マイクロコンピュータ構成のCPU3とインタフェースされており、キー入力部4のキー入力によりCPU3がキー押下を検出し、LCDドライバー2を駆動してLCDユニット1に表示を行なう。

【0013】標準文字体のキャラクタデータを格納する 第1のROMを利用した標準画面例では、図4に示す如

く8桁/列の表示ができる文字の大きさのパターンを内 蔵している。

【0014】第2のROM6は、拡大文字体のキャラク タ生成パターンデータを格納し、X2, X3の文字パタ ーンを内蔵している。本実施例では、キー入力部4の数 字キーが入力され、LCDユニット1にダイヤル番号等 の数字列を表示する時、図3に示すように表示すべき最 下列の6桁分をX2の拡大文字で表示し、キー入力部4 から数字キーが連続して入力されるごとに左にシフトし ながら最後に入力した6桁を拡大表示する。

【0015】拡大表示は、第2のROM6の格納する拡 大文字体のキャラクタ生成パターンを使用して行なう。

【0016】キー入力部4からのキー入力が連続して6 桁以上入力した場合は、6桁を超える上位桁を上段の行 に移動させ、第1のROM5から読み出した標準文字体 のキャラクタデータで表示を行なう。

【0017】本実施例の表示ソフトウェアは、CPU3 に内蔵され、ダイヤル番号等の数字列の表示を制御す

【0018】図2は、図1の実施例の表示処理のフロー チャートである。

【0019】ステップ101でキー入力の有無を判定 し、NOのときは待機状態に戻り、YESであればステ ップ102に進む。

【0020】ステップ102ではダイヤル番号入力の有 無を判定し、YESであればステップ103に進んで下 6桁を拡大文字表示する。NOであればステップ104 に示す入力コード対応の処理を行なってステップ101

に戻る。

【0021】ステップ103処理後はステップ105に 進み、拡大表示した下6桁以外の上位桁を標準文字で表 示し、ステップ101に戻る。

4

【0022】こうして、ダイヤル番号の拡大表示を可能 とする。

[0023]

【発明の効果】以上説明したように本発明は、全ドット マトリックス構成のLCDユニットを使用してダイヤル 10 番号の数字列を表示する際に、拡大表示機能を付加する ことにより、携帯形自動車電話機に見易い表示を提供す ることができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の構成を示すプロック図であ

【図2】図1の実施例における表示処理のフローチャー トである。

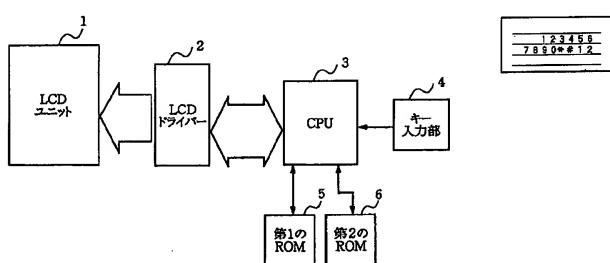
【図3】図1の実施例の表示例を示す図である。

【図4】従来の表示例を示す図である。

【符号の説明】

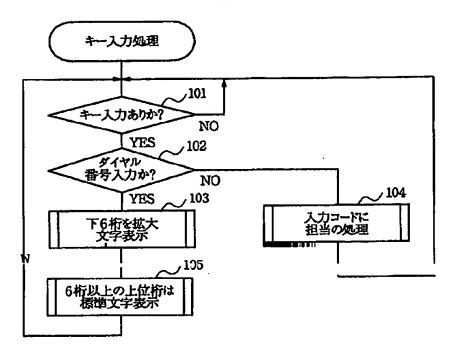
- 1 LCDユニット
- 2 LCDドライパー
- CPU 3
- キー入力部
- 第1のROM
- 6 第2のROM
- 数字列の上位列表示
- 数字列の最下列の拡大表示

[図1]

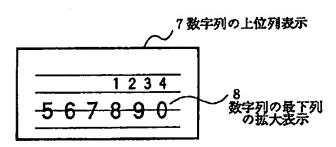


[図4]

【図2】



[図3]



フロントページの統き

(51) Int. C1. ⁵

識別記号 庁內整理番号

FΙ

技術表示箇所

H O 4 B 7/26

T 7304-5K